

がっかしけんもんだい じょうきゅう
学科試験問題（上級）

じゅけんばんごう 受験番号	なまえ 名前

SAMPLE

しけんじかん ふん
1. 試験時間：100分

もんだいすう もん
2. 問題数：50問

ちゅういじこう
3. 注意事項：

(1) もんだい から 30 に 書いて ある ことが 正しい 場合は、○、誤りの
場合は、× を 解答用紙 に 記入 してください。

(2) もんだい から 50 は、語群 から 適切な 言葉 を 選択し、
解答用紙 に 記号 を 記入 してください。

(3) しけんもんだい と 解答用紙 は、試験が 終わったら 回収 します。

(4) しけんもんだい は、試験監督官 が 読み上げます。

(5) わからない ことが あったら、手を 挙げて 試験監督官 に 質問 してください。

4. 問題：
もんだい

- (1) 材料ロットが 変わったら、変わった時間とロットの記号を記載することで、トレサビリティを管理する。
- (2) 充填量は、重さで管理しているが、製品の容器の表示が「mℓ」であった場合、重さと数値が違うことがある。
- (3) 製品規格の充填量は「上限値：125.5g、目標値：123.3g、下限値：121.6g」。3個計測したところ、「121.8g、125.6g、123.5g」であったため、次工程へ受け渡した。
- (4) 製品に貼るシールについては、製品を目立たせたり、未使用を知らせるという効果もある。
- (5) 梱包された製品を積載する際、出荷時の輸送に備えて荷崩れ防止対策をする必要がある。
- (6) 製造終了後、製造実績数量と材料消費数量が合わなかった。材料のほうが多く残っていた場合は、「計算を間違えた」「入れ忘れがあった」「材料がもともと多く入っていた」、この全てが考えられる。
- (7) 充填量の計測を行ったところ、充填量のばらつきが大きく、充填規格の下限に近い製品も多く見受けられた。充填規格よりも少なく充填してしまう可能性があるため、充填量の再調整が必要である。
- (8) 5S活動の「整理」とは、必要なものと不要なものを分け、不要なものを捨てることをいう。
- (9) 製造記号は、「いつ、どこで、誰が使った」ということを明らかにするためのものである。
- (10) 製造作業の開始時間が予定よりも遅くなってしまった。このままでは、就業時間内に数量が確保できないことから、作業標準書に記述されている作業スピードより速くする必要がある。

(1 1) 仕上作業しあげ さぎょう や 検査作業けんさ さぎょう において、工程外こうていがい に 排出された 製品せいひん の 合否ごうひ は 品質基準書ひんしつぎじゆんしょ の 製品規格せいひんぎかく に 基づいて 判定はんでい される。

(1 1) 機械きかい や 器具き こうぐ を 使用しよう する 前まえ、外観がいかん に 異常いじょう が ないか、正常せいじょう に 動くか、事前じぜん の 点検てんけん が 重要じゅうよう である。これによって、安全面あんぜんめん や 品質面ひんしつめん の トラブル 防止ぼうし にも つながる。

(1 2) 部品ぶひん を 洗浄せんじょう する 際さい、保護メガネほご を 着用ちやくよう する ルール になっているが、他の 作業さぎょう 者が 保護メガネほご を 使用しよう している 時とき には 着用ちやくよう しないで 作業さぎょう しても よい。

(1 3) 梱包作業中こんぼうさぎょうちゆう、ケースせいひん い に 製品せいひん を 入れようとした ところ、誤あやまって 床ゆかに 落下らっか させてしまった。埃ほこり が ついていない こと を 確認かくにん して ケース に入れた。

(1 4) 作業場内さぎょうじょうない は 安全あんぜん な 環境かんきょう に 整備せいび されている ため、管理者かんりしゃ の 指示しじ どおりに 作業さぎょう を していれば、労働災害ろうどうさいがい の 被害ひがい に 遭あう こと は ない。

(1 5) 化粧品GMPけしょうひん の ガイドライン は、作業場さぎょうじょう における 作業さぎょう 者の 安全あんぜん と 環境かんきょう の 保護ほご を 目的もくてき と して 作成さくせい されている。

以下いか の 問題もんだい (3 1) ~ (4 0) について、最終ページさいしゅう の 語群①ごぐん より 空欄くうらん に入る 適切はい な ことば を 選択てきせつ し、記号きごう で 解答かいとう してください。

(3 1) 作業さぎょう を 標準化ひょうじゆんか することにより、、仕損しそん の 防止ぼうし、
能率のうりつ の 向上こうじょう、作業さぎょう の 安全化あんぜんか が 図れる。
ほか

(3 2) 改善活動かいぜんかつどう とは、現状げんじょう の 作業さぎょう における を 発見はっけん し、
それを 解決かいけつ して よりよい 作業状態さぎょうじょうたい を 生み出す 活動かつどう の ことを いう。

(3 3) 品質管理ひんしつかんり においては、事実じじつ に 基づく 判断もと が 大切はんだん であり、過去たいせつ の かこ

だけに頼らず、事実とデータを正しく把握して客観的に判断することが大切である。

(34) 仕事の目的を効果的に、効率よく行うために行う活動で「計画 - 実施 - 確認 - 処置」を反復することを サイクルいう。

(35) 「工程」という言葉は、化粧品製造分野だけではなく、それ以外の分野の仕事でも使用されており、 とも呼ばれている。

以下の問題 (41) ~ (50) について、最終ページの語群②より空欄に入る適切な言葉を選択し、記号で解答してください。

(41) 職場において問題が発生した場合には、実際にその現場に行き、何がどのように発生したか確認が大切であり、このようなことを三現主義という。この三現主義は「現場・・現実」の3つの「現」を重視している。

(42) 汚染とは、製品に 化学的、物理的、微生物学的な事象が生じることをいう。

(43) 課題とは、現状と 姿とのギャップ (差) のことをいう。

(44) 標準には目的に合わせて種類がある。製品の を定める部品規格や設計規格、製品の品質を確保するための材料規格などがある。

(45) 充填仕上工程において、各作業の を発見し、改善することによって、生産性の向上につながる。

■ せつもん 設問 (31) ~ (40) の ごくん 語群

ごくん
【語群①】 ※ (ア) ~ (ソ) の言葉の中で適切なものを選択し、記号で解答してください。

(ア) <small>ひんしつ あんてい</small> 品質の安定	(イ) <small>ちこく</small> 遅刻	(ウ) <small>まえこうてい</small> 前工程	(エ) <small>もんだいてん</small> 問題点	(オ) <small>こうつうじこ</small> 交通事故
(カ) <small>かん けいけん</small> 勘や経験	(キ) <small>プラン</small> プラン	(ク) <small>さぎょうひょうじゆん</small> 作業標準	(ケ) <small>JIS</small> JIS	(コ) <small>プロセス</small> プロセス
(サ) <small>しゃないひょうじゆん</small> 社内標準	(シ) <small>PDCA</small> PDCA	(ス) <small>あんぜんかんり</small> 安全管理	(セ) <small>じこうてい</small> 次工程	(ソ) <small>ひんしつかんり</small> 品質管理

■ せつもん 設問 (41) ~ (50) の ごくん 語群

ごくん
【語群②】 ※ (タ) ~ (ホ) の言葉の中で適切なものを選択し、記号で解答してください。

(タ) <small>ありたい</small> ありたい	(チ) <small>あるべき</small> あるべき	(ツ) <small>きけん</small> 危険	(テ) <small>あんぜん</small> 安全	(ト) <small>のぞ</small> 望ましくない
(ナ) <small>げんざい</small> 現在	(ニ) <small>きほん こうぞう</small> 基本構造	(ヌ) <small>はず</small> 外れる	(ネ) <small>こうひんしつ</small> 高品質	(ノ) <small>まも</small> 守る
(ハ) <small>ぞあく</small> 粗悪	(ヒ) <small>じゆみょう</small> 寿命	(フ) <small>ひんしつじこ</small> 品質事故	(ヘ) <small>ムダ・ムラ・ムリ</small> ムダ・ムラ・ムリ	(ホ) <small>げんぶつ</small> 現物

がっかしけんかいとうようし じょきゅう
学科試験解答用紙（上級）

じゅけんばんごう 受験番号	なまえ 名前

もんだいばんごう 問題番号	かいとうきにゆうらん 解答記入欄	もんだいばんごう 問題番号	かいとうきにゆうらん 解答記入欄	もんだいばんごう 問題番号	かいとうきにゆうらん 解答記入欄	もんだいばんごう 問題番号	かいとうきにゆうらん 解答記入欄	もんだいばんごう 問題番号	かいとうきにゆうらん 解答記入欄
(1)		(11)		(21)		(31)		(41)	
(2)		(12)		(22)		(32)		(42)	
(3)		(13)		(23)		(33)		(43)	
(4)		(14)		(24)		(34)		(44)	
(5)		(15)		(25)		(35)		(45)	
(6)		(16)		(26)		(36)		(46)	
(7)		(17)		(27)		(37)		(47)	
(8)		(18)		(28)		(38)		(48)	
(9)		(19)		(29)		(39)		(49)	
(10)		(20)		(30)		(40)		(50)	

いか しけん かんとくかんきにゆうらん
 ※以下、試験監督官記入欄

せいかい 正解	ふせいかい 不正解	とくてん 得点

さいてんしゃめい 採点者名